



飛鳥中だより

飛鳥中学校
教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
自ら考え 心豊かに たくましく

令和7年度 第4号
令和7年9月1日発行
北区立飛鳥中学校
校長 高田 勝喜
〒114-0024
北区西ヶ原3-5-12
03(3910)6175

自分から「つながる力」～ 踏み出したその一歩が、自分も人も幸せにする

第2学年主任 風見 郁江

「素晴らしい生徒たちですね。」「初めてECに参加しましたが、とても素晴らしいプログラムです。」「また、生徒たちと会える日を楽しみにしています。」「EC那須を終えて、キャプテン（留学生）たちからいただいた言葉です。

“Challenge yourself. Discover connections.”（自分自身に挑戦し、たくさんの「つながり」を発見しよう。）このスローガンのもと、2年生一人ひとりが自分なりのChallengeを掲げました。英語の授業のほか、自己紹介のひと工夫や、留学生への数々の贈り物（メッセージや英語での合唱、ソーラン節など）、約2週間、事前学習と準備を万全にしてこの合宿を迎えました。

「楽しい」という気持ちは、待っているだけではなかなかやってきません。自分から動いて関わることで、思ってもみなかった楽しさに気づけます。自分から関わった分だけ「つながり」が生まれ、その「つながり」が「誰かを喜ばせたい」と思う気持ちにつながります。「キャプテンのために」と始まった様々な取り組みが、「友達のために」「スタッフのために」とどんどん広がっていき、「もっとこうしたい」という思いが生まれ、それらをまた全員で形にしていきました。以下は翌日の振り返りで出てきた生徒たちの言葉です。

- 「言葉」で人とつながれる。「言葉」がなくてもつながれる。
- 「自分から行動したら」世界とつながれる。「協力し合えば」仲間とつながれる。
- 「経験」を生かせば、これからも「学び」をつなげていける。



キャプテンと過ごした3日間をとおして、生徒たちは大切なことに気づき大きく成長することができました。達成感にあふれた笑顔とキャプテンと涙を流して別れた生徒たちの姿は忘れられません。

勇気を出して踏み出したそれぞれの一歩が、自信へとつながり、「自分自身のために」と感じた3日間でした。これからも2年生のChallengeは続きます！

「令和7年度9・10月の主な行事」 ※ 今後変更する場合があります。ご承知おきください。

日	9月行事予定	日	10月行事予定
8日（月）	1学期期末考査～10日（水） ※3年生：9日（火）・10日（水） スクールコンサート（テスト終了後）	10月1日（水）	都民の日（学校閉庁日）
		3日（金）	校外学習（D組）放：英語検定
		4日（土）	島田第一幼稚園運動会（飛鳥中校庭）
17日（水）	職場体験（2年生）～19日（金） 学校ファミリーの日（飛鳥中学校）	10日（金）	1学期 終業式
20日（土）	土曜授業参観日（給食あり）	11日（土）	西ヶ原東保育園運動会（飛鳥中校庭）
22日（月）	振替休業日	14日（火）	2学期 始業式 学芸準備期間（始）
24日（水）	北区教育研究会（午前授業）	18日（土）	第4回 土曜授業（学芸発表会リハ） 午後：あすか祭（PTA主催）
26日（金）	連合体育大会（舎人陸上競技場）	25日（土）	学芸発表会（給食あり）

各教科の結果より

今年度の「全国学力・学習状況調査」は、3年生を対象に、国語・数学・理科の3教科で実施されました。理科ではCBT（Computer Based Testing）での調査に変更されました。これまでの紙面でおこなっていた調査がタブレットを使う方式になり、動画やアニメーションを使った問題が出題されるようになりました。これにより、理科に関する「思考力」や「表現力」をより深く図ることができます。正解した問題の「重み」が異なるため、IRT スコアを用いた分析となっています。同じ正答数でも、より難しい問題に正解した生徒のほうが数値は高くなっています。

本校での結果において平均正答率は、**国語が56%**（全国54.3%、都57%）、**数学が58%**（全国48.3%、都53%）となりました。**理科の平均スコアは509**（全国503、都506）となっています。3教科とも全国の数値より上回っていますが、国語では「文章の記述」に関して、やや苦手意識があることがいえます。

生徒質問紙より

「生徒質問紙」からは日常生活や学校における様々な生活の状況を分析することができます。

「**分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか**」の質問に対しては、以下の表のとおりとなりました。

	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
飛鳥中	42.6	41.5	14.9	1.1
東京都(公立)	29.0	49.2	18.4	2.9
全国(公立)	27.4	50.1	19.2	2.8

この質問では「主体的に学習に取り組む態度」をはかっており、ただ単に「勉強が好き」という感情的な側面だけでなく、自ら課題を見つけて解決する力、つまり課題解決能力につながるものです。

また、今回の調査では、**自分にはよいところがあると思いますか**」の質問において、下の表の結果となりました。本校では例年低い数値となっていた質問でしたが、今年度は全国、東京都の数値を上回る結果となりました。この項目は生徒の自己肯定感を測る指標の1つとなっており、学習意欲や学力向上を支える重要な要素であるといえます。

3年間の学習活動の中で、小さなことに疑問をもち、意欲的に学習に取り組む生徒の気持ちが尊重されてきた結果といえます。今後も生徒一人ひとりのよさを大切にし、自己肯定感を育む教育活動をおこなっていきます。

	当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
飛鳥中	44.7	45.7	5.3	4.3
東京都(公立)	44.3	42.4	9.9	3.2
全国(公立)	40.7	45.5	10.5	3.2